

# 第4期秋田県がん対策推進計画（案）の概要について

## 1 基本的事項

### 策定の趣旨

がん医療の質の向上や均てん化に向けた医療機関の役割分担・連携強化、ライフステージに応じたがん対策、がんになっても安心して豊かに生き生きと暮らせる社会の実現など、総合的かつ計画的ながん対策の推進に向け、本計画を策定する。

### 計画の位置付け

- ・ がん対策基本法第12条第1項に規定される都道府県がん対策推進計画
- ・ 秋田県がん対策推進条例の趣旨を踏まえるとともに、「秋田県医療保健福祉計画」や「健康秋田21計画」などとの整合を図りながら推進

### 計画期間

令和6年度～令和11年度（6年間） ※令和8年度を目途に中間評価を行い、必要に応じて見直しを実施

### 基本方針

- ・ がん患者を含めた県民の視点に立ったがん対策の実施
- ・ 総合的かつ計画的ながん対策の実施
- ・ 県民の参加と関係者の連携・協力によるがん対策の実施

### 全体目標及び分野別目標

#### 【全体目標】

誰一人取り残さないがん対策を推進し、がんになっても安心して暮らせる地域社会の実現

#### 【分野別目標】

- ・ 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
- ・ 患者本位で持続可能ながん医療の提供
- ・ がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる地域社会の構築

## 2 分野別の施策と個別目標

	項目	主な取組	主な個別目標 (現状値⇒目標値)
がん予防	(1)がんの1次予防 (2)がんの2次予防(がん検診)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受動喫煙防止、若い世代等の喫煙防止、禁煙支援によるたばこ対策の推進</li> <li>・減塩や野菜・果物の摂取など食生活の改善</li> <li>・HPVワクチンの接種促進や肝炎ウイルスの検査体制の充実など、感染症対策の推進</li> <li>・受診しやすい環境整備等によるがん検診の受診促進</li> </ul>	<p><b>【20歳以上の人の喫煙率】</b> 15.6% ⇒ 10.1%</p> <p><b>【がん検診受診率】</b> ※国民生活基礎調査による</p> <p>胃 52.3% 肺 55.4% 大腸 50.3% ⇒ 60% 乳 46.3% 子宮頸 45.9%</p>
がん医療	(1)がん医療提供体制の充実 (2)チーム医療の推進 (3)がんのリハビリテーションの推進 (4)がんと診断された時からの緩和ケアの実施 (5)妊よう性温存療法 (6)希少がん及び難治性がん (7)小児がん・AYA世代のがん (8)高齢者のがん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的がん医療の提供や専門性の高い医療の提供体制整備</li> <li>・多職種連携によるチーム医療の推進</li> <li>・質の高いリハビリテーション提供体制の整備</li> <li>・緩和ケア提供体制の整備</li> <li>・妊よう性温存療法や温存後生殖補助医療への支援</li> <li>・希少がんに関する専門機関との連携</li> <li>・小児・AYA世代の切れ目のないがん医療の充実</li> <li>・地域の医療機関及び介護事業所等との連携の強化</li> </ul>	<p><b>【75歳未満年齢調整死亡率】</b> (人口10万人当たり) 77.3 ⇒ 60.1</p> <p><b>【緩和ケアセンター機能をもつ施設数】</b> 1施設 ⇒ 3施設</p>
がんとの共生	(1)相談支援及び情報提供 (2)地域連携に基づくがん患者支援 (3)がん患者等の社会的な問題への対策 (4)ライフステージに応じた療養支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん相談支援センターの認知度及び相談支援の質の向上</li> <li>・がんサロン等、地域で行われる相談支援の推進</li> <li>・地域連携によるがん医療・ケアの提供</li> <li>・就労や仕事と治療の両立に対する理解の促進</li> <li>・小児・AYA世代の特徴を踏まえた相談支援や情報提供</li> </ul>	<p><b>【がん相談支援センターを知っており、利用したことがある患者の割合】</b> 7.7% ⇒ 100%</p>
基盤の整備	(1)がん研究 (2)人材育成 (3)がん教育・がんに関する知識の普及啓発 (4)がん登録 (5)デジタル化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんに関する基礎研究の推進</li> <li>・がん診療に携わる専門性の高い医療従事者の資格取得支援</li> <li>・学校におけるがん教育の充実</li> <li>・がん登録情報の積極的活用</li> <li>・デジタル技術を活用した相談支援やオンライン診療の提供</li> </ul>	<p><b>【外部講師を活用して「がん教室」を実施した学校数】</b> 21校 ⇒ 40校</p> <p><b>【地域がん登録・全国がん登録データの活用申請数(累計)】</b> 55件 ⇒ 125件</p>